



水産情報速報版

H30. 8. 21. №1375
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
URL:<http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

1. 委員・幹事合同会議開催

—静岡県密漁防止対策協議会—

県密漁防止協議会では、7月23日県水産会館において委員・幹事合同会議を開催し、平成29年度及び30年度前半の各浜における密漁状況や関係機関による密漁取締り状況の報告を行いました。会議には県下漁協や県、取締り期間の担当者ら20人余りが出席し密漁防止に向け連携を確認しました。

会議では、冒頭、藪田会長が「磯根資源への密漁行為は漁家経営を脅かし、組織暴力団の資金源になるなど社会的にも大きな問題である。各浜では漁協、行政、取締機関が連携し啓発活動や取り締まりパトロールを実施してきたが、近年はレジャー客による磯荒らしも多く、これらを1件でも減少させるために、海のルールや資源の大切さを一般の方々にも知っていただく取組みを行っていかねばならない」と挨拶しました。続いて伊豆、清水、南駿河湾、浜名の各漁協担当者・代表者から各浜における密漁の状況と対応が報告された後、県水産局水産資源課、清水海上保安部警備救難課、御前崎海上保安署、県警察本部生活保安課の担当者が平成29年度と30年度前半の密漁の取締り状況を報告しました。各報告終了後、関係者・取締機関が連携した密漁防止に向けて意見交換を行い、最後に静岡海区漁業調整委員会の学識経験委員 田中克哲氏が「密漁対策テキストと密漁対策ビデオの活用について」と題し講演を行いました。

2. 平成30年度船員労働安全衛生月間

—9月1日から30日まで—

国土交通省及び水産庁が主唱者となり、毎年9月1日から30日まで、海上における船員労働安全衛生思想の普及、船舶所有者及び船員による自主的な安全衛生活動の促進等により船員災害の防止を図ることを目的として、船員労働安全衛生月間が実施されています。

本年度のスローガンは『確認しましょう2度、3度笑顔で家族に会うために』となっております。①作業時を中心とした死傷災害防止対策 ②海中転落・海難による死亡災害防止対策 ③漁船における死傷災害防止対策 ④高齢船員の死傷災害及び疾病防止対策 ⑤生活習慣病等の疾病防止対策 ⑥その他の安全衛生対策 が重点事項です。

船員災害による船員の休職・離職は、海運業や漁業にとって人的資源の損失であるだけでなく、若年者に船員という職業を敬遠させる要因ともなり得ることから、月間中は、全国一斉、集中的に災害・疾病防止活動を展開すべく、船舶所有者及び船員等関係者の安全衛生に対する意識の高揚と船員災害防止対策の一層の推進が図られるよう期待されています。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

3. 平成29年度の食料自給率を発表

—農林水産省—

農林水産省は、平成29年度の食料自給率を発表しました。

それによると、水産物の自給率（重量ベース）は、食用魚介類で前年度比1ポイント減の55%、非食用を含む魚介類全体でも1ポイント減少し52%となりました。食用魚介類の国内生産量は、マイワシ、マアジ等の漁獲量は増加したものの、ホタテガイ、サンマ、サケ類等が減少したことから317万5千トン（11万6千トン減）、輸入量は323万3千トン（13万4千トン増）、輸出は63万4千トン（4万5千トン増）でした。

また、海藻類の自給率は1ポイント減少し68%となっています。

一方、食料自給率全体では、平成28年に天候不順で減少した小麦及びてんさいの生産が回復した一方で、食料消費全体に占めるコメの割合が減少したことや畜産物の需要増に対応し、輸入品の増加が、国産品の増加を上回ったことなどによりカロリーベースで38%となりました。

また、生産額ベースでは、国産米の価格上昇により米の国内生産額は増加しましたが、円安の影響により畜産物、魚介類の輸入額が増加したこと等により、65%となりました。

4. 遊漁船業務主任者講習会の開催のお知らせ

—静岡県遊漁船業協会—

静岡県遊漁船業協会では、本年度も下記日程により「遊漁船業務主任者講習会」を開催します。遊漁船業者が都道府県知事の登録を受けるためには、「遊漁船業の適正化に関する法律」により、遊漁船業務主任者の選任と遊漁船を出航させる際と同業務主任者の乗船が義務付けられています。講習会は、この業務主任者を養成するため開催されるもので、新規に遊漁船業務主任者になろうとする方と更新を迎える方が対象となります。受講希望される方は、9月28日（金）までに静岡県遊漁船業協会へお申込み下さい。

講習会の日時等は次のとおりです。

◇日 時：平成30年10月19日（金）13時～17時（受付開始12:30から）

◇場 所：静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル 5F会議室

◇受講料：会員6,000円、員外7,000円（テキスト料込み）

◇持参品：黒ボールペン他筆記用具・本人確認書類（運転免許証等）

その他、詳細については、静岡県遊漁船業協会（TEL054-272-7730）までお問い合わせください。

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう